

2024 年度（令和 6 年度）理事会（総会）議事録

日 時：令和 6 年 1 月 21 日（日） 14：00～16：45

場 所：クーポール会館

出席者：定数 81 名のうち、出席 61 名、委任状 16 通 2/3 以上出席（成立宣言）

（他に監事 3 名、顧問 5 名、三島会長 1 名出席）

挨拶（落合敏男 会長）

昨年は全日本シニア選手権が静岡県で開催され、各会場の運営の方々には大変お世話になり深くお礼申し上げます。立派に大会運営が行われ日本連盟からお礼がありました。また、新型コロナウイルスの感染や季節性インフルエンザの感染報告を聞きますが、気を付けて大会を行っていただいているおかげで、各事業も計画通り実施できたと思います。

そして、中学部活動の地域移行について、各市町の地域移行の形態が異なるため難しいところでもあります。ぜひ皆様にはご協力いただきジュニア世代から面倒を見ていただきたいと思います。

議事（議長：落合会長）

1 令和 5 年度事業報告（小林理事長）

理事会資料に基づき「令和 5 年度事業報告」全般を説明。

(1) 会員登録・審判資格取得について

会員登録者数は前年度より 291 人減、審判資格取得は 1,419 人減となった。

(2) 日本連盟決定事項について

- ・令和 6 年 4 月号から機関紙の電子化となりホームページから無料で閲覧可能となる。
- ・評議員会が 2 月開催となり、この理事会での報告ができなくなったため、必要事項があれば後日周知する。

(3) 大会記録

理事会資料に基づき「2023 年度大会記録」全般を説明。

<修正等>

- ・ P2 【誤】 1. 全国・東(西)日本・東海大会 → 【正】 1. 全国・東日本・東海大会
- ・ P2 第 34 回都道府県対抗全日本中学生大会
【誤】 上位なし → 【正】 男子ダブルス ベスト 8 近藤・齋藤（静岡大附属島田中）
女子ダブルス ベスト 8 井浪・野中（大富士中・鹿玉中）
- ・ P3 第 27 回全日本シニア選手権大会
【追記】 女子 80 ベスト 7 寺尾・野口（オレンジテニスクラブ・愛知、すみれクラブ）
- ・ P3 第 30 回全日本ジュニア選手権大会
【追記】 男子 U-14 ダブルス ベスト 4 近藤・齋藤（静岡大付属島田中学校）
- ・ P5 第 45 回全日本レディース静岡県大会第 3 回全日本レディース静岡県大会シニアの部
【誤】 ばら 2 位 佐野・片山（K クラブ） → 【正】 ゆり
【追記】 はぎ 佐野・小山（富士宮クラブ・吉原クラブ）

(4) 会議等経過報告

スポーツマスターズ 2027 静岡大会打合せが行われ、3 年後に静岡で開催予定である。

(5) 令和 5（2023）年度表彰式

表彰者については、別紙「令和 5（2023）年度表彰者」のとおり。

- ・ P15 静岡県ソフトテニス連盟 優秀選手 小学生
【誤】木村青葉（藤園スポーツ少年団）→【正】（豊田健友ジュニア）
- ・ P15 静岡県ソフトテニス連盟 優秀選手 中学生
【追記】近藤伶音（静岡大附属島田中学校） 都道府県対抗全日本 8 本
齋藤 亘（静岡大附属島田中学校）都道府県対抗全日本 8 本
井浪瑛麻（大富士中学校） 都道府県対抗全日本 8 本
野中稟栞（亀玉中学校） 都道府県対抗全日本 8 本

※令和 6 年度全日本 U-14 チーム選手に近藤伶音選手（静岡大附属島田中学校）が決定。

2 令和 5 年度収支決算報告

理事会資料「令和 5 年度収支決算書」により、予算と決算の差額が多い項目を中心に説明。

(1) 年間の収支について

417,301 円の赤字となったが、全体の収入と支出が同じぐらいの状況となった。

(2) 主な増減

- ・ 内大会参加料及び審判関係において収入増。
- ・ 日本連盟及び静岡県スポーツ振興課からの補助金の収入減。
- ・ システム変更に伴い、全国大会や東海大会の参加料支払いが決算期をまたぐため「預り金入金」の科目を新設。
- ・ 国体の出場チームを 2 チーム予定としていたが 1 チームとなったため支出減。
- ・ 大会視察の減により支出減。
- ・ 全国大会等拠出金について、全日本シニアの大会運営について、日本連盟・東海連盟からの交付金、静岡市・浜松浜名湖 T B ・県スポーツ振興課からの補助金により、県連からの支出は 45,636 円となった。今回は補助金も多く、役員に日当を支払うことができた。

3 令和 6 年度収支決算監査報告（鈴木幹事）

令和 5 年 12 月 10 日、掛川市のカルチャーパーク総合体育館にて幹事 3 名と会長及び理事長、事務局立会いのもと、令和 5 年度の会計帳簿及び決算書を確認した。結果、会計基準に則り適正に処理されていることが確認できたことの報告であった。

<事業報告、収支決算報告について、承認された。>

4 令和 6 年度静岡県連盟事業計画（案）

理事会資料により「静岡県ソフトテニス連盟の事業計画」を説明。

(1) 令和 6 年度東海シングルの選手権

選手の負担を軽くするため、有度山で 2 日間の開催となる。

(2) 東海小学生選手権大会

磐田市で開催。

(3) 令和 6 年度東海ミックス選手権

令和 7 年 3 月に草薙で開催。

(4) step- 3

8 月 24 日から 26 日の 3 日間、三重県のスポーツの杜鈴鹿で静岡県が主管となり開催。

(5) 東海シニア選手権と東日本選手権について

2026 年愛知県と名古屋市共催で、アジア大会を開催するにあたりコート改修を行うため、7 月 20 日の東海シニア選手権と東日本選手権が重なる。シニアの選手はどちらか一方の申込となる。

(6) 神静大会について

選手集めに苦勞しているため、今後の開催については検討を行う。

(7) 静岡県選手権大会について

コート確保の都合上、5/5（祝）にシニアと 45 を有度山で開催し、6/2（日）に一般と 35 を有度山で開催予定。

(8) ST リーグの審判派遣について

12/12（木）～12/15（日）の ST リーグの審判派遣を中部から 2 名選出すること。

(9) 東海小学生インドアについて

2/24（祝）豊田市で開催予定だが現在未定である。

5 規約改定について（改定案）

「静岡学連」創設とともに、正式に県連盟への加盟要請があった。

理由として、静岡県のみ東海学連に未加入であるため、組織体制を明確にするとともに、指導・技術講習・審判講習会における社会人との連携強化を図るため。

6 令和 6 年度収支予算（案）

理事会資料「令和 6 年度収支決算書」により、予算と決算の差額が多い項目を中心に説明。

- ・ 県連会員登録が減る見込みで収入減。
- ・ 国体の出場チームを 2 チームとするため支出増。
- ・ 郵送料の値上げやネットワーク経由で HDD を共有する方法を検討しているため支出増。

7 静岡県中学生選手権大会協会別参加枠数

理事会資料により「静岡県中学生選手権大会協会別参加枠数」を説明

訂正：【誤】令和 5 年度静岡県中学生ソフトテニス選手権大会協会別参加枠数

【正】令和 6 年度静岡県中学生ソフトテニス選手権大会協会別参加枠数

8 令和 6 年度大会日程の変更

- ・【修正】中学生委員会 4/6（土）→4/7（日）
- ・【削除】4/6（土）近県 U-14
- ・【削除】7/7（日）Step-2U-17 男女練習会
- ・【修正】国体→国スポ ※名称変更のため
- ・【修正】ダンロックカップ中学生 1 年生大会 2/1（土）→2/2（月）
- ・【修正】2/11（祝）神静大会 愛鷹または小田原 → 小田原
- ・【削除】2/22（土）Step-2U-17

<事業計画、予算（案）について、承認された。>

9 その他

(1) 大石杯近都県選抜・加藤勇杯近都県選抜について（小学生 助野副理事長）

令和 6 年度より開催しない。関係クラブへは、開催しない旨の通知を送る予定。

(2) 運動部活動の地域移行について（中学生委員会 太田副理事長）

・地域クラブの参加について

令和 5 年度は個人戦のみ県総体への参加を認めた。結果、各支部予選を抜けた男子選手はおらず、女子については数ペア出場し、個人優勝がクラブ選手であった。令和 6 年度については、団体戦への参加も認める。クラブ支部予選を抜けた 1 枠のみが県総体へ出場となる。個人戦は支部大会からの出場となる。

・移籍について

今年度 4 月の 1 ヶ月間のみだったが、来年度からは夏の大会を終えて世代が変わるタイミングで、8 月の 1 ヶ月間も移籍期間として認める。

閉会挨拶（市川副会長）

運動部活動の地域移行については、まだまだはっきりしない部分が多いですが、本日は無事に会が終了することができました。ご協力ありがとうございました。

以上